2010年
4/27(火)・28(水)
19:00 サントリーホール
Tuesday 27 & Wednesday 28, April, 2010
at 7 p.m. Suntory Hall

©Jessica Griffin/The Philadelphia Orchestra Association

The Philadelphia Orchestra
Charles Dutoit, Chief Conductor

THE PHILADELPHIA ORCHESTRA
フィラデルフィア管弦楽団

首席指揮者: シャルル・デュトワ
Charles Dutoit, *Chief Conductor*

ピアノ: マルタ・アルゲリッチ [4/28]
Martha Argerich, *Piano*

[4/27]

ストラヴィンスキー: バレエ「火の鳥」(全曲)
Stravinsky: Ballet "L'oiseau de feu"(complete)

ストラヴィンスキー: バレエ「春の祭典」
Stravinsky: Ballet "Le sacre du printemps"

S¥32,000 A¥27,000 B¥22,000
C¥16,000 D¥9,000 プラチナ券¥37,000

[4/28]

ベルリオーズ: 序曲「ローマの謝肉祭」op.9
Berlioz: Overture"Le carnival romain"op.9

ラヴェル: ピアノ協奏曲 ト長調
Ravel: Piano Concerto in G major
ピアノ: マルタ・アルゲリッチ
Martha Argerich, *Piano*

ラフマニノフ: 交響的舞曲 op.45
Rachmaninov: Symphonic Dances op.45

ラヴェル: ラ・ヴァルス
Ravel: La Valse

S¥36,000 A¥31,000 B¥25,000
C¥19,000 D¥12,000 プラチナ券¥41,000

©Chris Lee/The Philadelphia Orchestra Association

©K.Miura

KAJIMOTO

協賛: J.P.Morgan [4/28]

主催: KAJIMOTO 後援: アメリカ合衆国大使館 協力: ユニバーサル ミュージック合同会社/株式会社EMIミュージック・ジャパン

Supported by Delaware River Port Authority / Commonwealth of Pennsylvania / Continental Airlines

相性抜群の理想的なシェフを得て、さらに輝く“フィラデルフィア・サウンド”

昔からのファンにもお馴染みの華麗なる“フィラデルフィア・サウンド”。ストコフスキー、オーマンディの時代から続く、色彩豊かな豪華絢爛サウンドを継承しつつ、そうした音を引き出すことにかけて天才的な首席指揮者、名匠デュトワがさらに新風を吹き込む・・・。
今回はそれらを具現する、こだわりのプログラムだ。
★ディアギレフ率いる“バレエ・リュス”=ロシア・バレエ団によってストラヴィンスキー、ドビュッシー、ラヴェルらの新作が20世紀初頭のパリで次々に生まれ、それらが音楽史に夢のような一時代を作ったわけだが、2009年はそのバレエ・リュス旗上げ100周年にあたり、デュトワ＆フィラデルフィア管は今シーズンからバレエ・リュス特集を行っている。ストラヴィンスキーと親交があるデュトワの十八番、「火の鳥」「春の祭典」はその中心であり、早速それらをひっさげての来日となる。
★デュトワはラフマニノフ「交響的舞曲」を度々指揮し、フィラデルフィア管とはレコーディングもしているが、この曲は1941年に同団が初演した特別な一曲だ。
★そして何といっても、現代最高のピアニスト、アルゲリッチとのラヴェルの協奏曲！数々の名演を残すコンビの、日本では久々の共演となる。

豪華オーケストラ・サウンドを聴く醍醐味を味わうのに、デュトワ&フィラデルフィア管ほど理想的な組み合わせはないだろう。
このコンビは日本初披露。早くも期待が集まる来日公演だ。

フィラデルフィア管弦楽団
The Philadelphia Orchestra

©Jessica Griffin/The Philadelphia Orchestra Association

1900年創設。全米5大オーケストラの一つで世界有数のオーケストラ。その偉大な歴史の中で迎えた音楽監督はストコフスキー、オーマンディ、ムーティ、サヴァリッシュ、エッシェンバッハら7名で、彼らが一貫して長い時間をかけ、独自のメロウな“フィラデルフィア・サウンド”を創造してきた。多数の曲の世界・全米初演、アメリカの楽団初のヨーロッパ・ツアーなども行い、この豊かな伝統は2008年に首席指揮者となったデュトワにも受け継がれて今日に至っている。

シャルル・デュトワ（首席指揮者）
Charles Dutoit, *Chief Conductor*

©Chris Lee/
The Philadelphia
Orchestra Association

スイス生まれ。1977年から四半世紀の間芸術監督を務めたモントリオール響との活動は世界の音楽シーンを代表するもので、ほか超一流オーケストラに数多く客演を重ねている。オーケストラから多彩な音色を引き出す指揮は比類がない。1990年以来サラトガで行われるフィラデルフィア管の夏季音楽祭の芸術監督を務め、2008年に同団の首席指揮者に就任した。ロイヤル・フィルの芸術監督やNHK響名誉音楽監督も務めている。2010年は初来日から40周年にあたる。

マルタ・アルゲリッチ（ピアノ）
Martha Argerich, *Piano*

©K.Miura

現代最高のピアニストの一人。アルゼンチン生まれ。1960年にショパン国際コンクールで優勝後、現在に至るまで人気・実力ともに世界のトップとして活躍を続け、情熱と幻想味あふれる演奏は常にファンを熱狂させている。超一流のオーケストラや指揮者、ソリストなどとの共演歴、名盤としてベストセラーを続ける数多くのレコーディングなど枚挙に暇がないほどである。

Argerich & Dutoit 公演予定曲収録アルバム

マルタ・アルゲリッチ *Martha Argerich*
ラヴェル:
ピアノ協奏曲／夜のガスパール／ソナチネ
高雅にして感傷的なワルツ／水の戯れ
マルタ・アルゲリッチ（ピアノ）　アバド指揮 ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団
録音:1960-1974年　CD:UCCG-5116　¥1,000（税込）

シャルル・デュトワ *Charles Dutoit*
ラヴェル: 管弦楽曲集
ボレロ／スペイン狂詩曲／《ダフニスとクロエ》第2組曲
亡き王女のためのパヴァーヌ／ラ・ヴァルス
指揮:シャルル・デュトワ　モントリオール交響楽団・合唱団
録音:1980-1983年　CD:UCCD-50002　¥1,800（税込）
DECCA

http://www.universal-music.co.jp/classics/　発売・販売元：ユニバーサル ミュージック合同会社

盟友“デュトワ”と
“フレイレ”のサポートを得て、
アルゲリッチ節炸裂!!

リスト&ラヴェル:ピアノ協奏曲
マルタ・アルゲリッチ（ピアノ）
シャルル・デュトワ指揮モントリオール交響楽団
リスト:ピアノ協奏曲第1番変ホ長調S.124（1998年10月録音）
：悲愴協奏曲ホ短調S.258（2台ピアノ版）（1998年7月&8月録音）
＊ネルソン・フレイレ（ピアノ）
ラヴェル:ピアノ協奏曲ト長調（1997年10月録音）
絶賛発売中　TOCE-55628　¥2,800（税込）
EMIミュージック・ジャパン　クラシック・ホームページ　http://emij.jp/classics/【PC・携帯】
EMI Music Japan

チケットのお申込み

カジモト・イープラス 0570-06-9960
※音声自動応答で承りますが、オペレーター（10:00〜18:00）もご選択いただけます。
ホームページからもお申込みいただけます（パソコンもケータイも同じアドレス）。
カジモト・イープラス　検索　http://kajimotoeplus.com/
0570で始まるナビダイヤル番号は、PHS、IP電話など一部の回線からは接続されない場合がございます。NTT加入電話、公衆電話などをご利用願います。

電子チケットぴあ　0570-02-9999（Pコード: 344-459）
e+（イープラス）　http://eplus.jp/
CNプレイガイド　0570-08-9990
ローソンチケット　0570-000-407
サントリーホールチケットセンター　(03)3584-9999

便利なケータイサイトもぜひご利用ください。
iモード・EZweb・Yahoo!ケータイ 対応
チケットもご購入いただけます。
カジモト・イープラス

一般発売：1/23（土）10:00〜

カジモト・イープラス会員限定先行受付：1/13（水）12:00〜1/19（火）18:00　先行受付専用番号 TEL: 0570-06-9969［10:00〜18:00（初日のみ12:00より受付）］

●やむを得ぬ事情により内容に変更が生じる場合がございますが、出演者・曲目変更などのために払い戻しはいたしませんのであらかじめご了承願います。
●未就学児のご入場はご遠慮いただいております。
●団体料金の設定のある公演もございます。詳しくはお問合せください。

みんなで止めよう温暖化　チーム・マイナス6%
このチラシは再生紙を使用しています
KAJIMOTOはチーム・マイナス6%に参加しています。

KAJIMOTO　〒104-0061 東京都中央区銀座8-6-25 河北ビル　TEL: (03)3574-0550　http://www.kajimotomusic.com/